

アイリスオーヤマ株式会社

『日本のエネルギー起源のCO₂排出量削減目標の10%相当をアイリスオーヤマで貢献出来るよう事業拡大に向けて』



— 貴社の事業内容についてご教示ください。

アイリスオーヤマは、2010年にLED照明事業でBtoB事業に本格参入して以来、お客様視点でのアイデアと幅広い事業領域を生かし、省エネや人手不足、業務改善、快適性の向上など、さまざまな社会問題の解決策を提供しております。特に、省エネという観点では、日本だけではなく世界の課題として扱われる現状ですが、LED照明による電力削減、照明制御、空調制御、電力量管理、創エネ・新電力などの商材を提案・導入・施工・アフターサポートまでワンストップで提供しております。

— 自然エネルギー普及拡大に向けた取組についてご紹介ください。

施設内各設備のエネルギー利用を最適化して省エネを導くEMS（エネルギーマネジメントシステム）ソリューションを本格化し、建物の総合エネルギーマネジメントサービス

「ENEverse（エネバース）」を開始しております。「ENEverse」とは、LED照明、LED照明制御、空調制御など、従来、当社の事業ごとに展開してきた各ソリューションを、お客様個々のニーズや環境・状況に応じて最適に組み合わせ、提案・分析・改善のコンサルティングから導入・アフターサポートまでをワンストップで行う総合エネルギーマネジメントサービスになります。



——当協議会への入会理由をご教示ください。

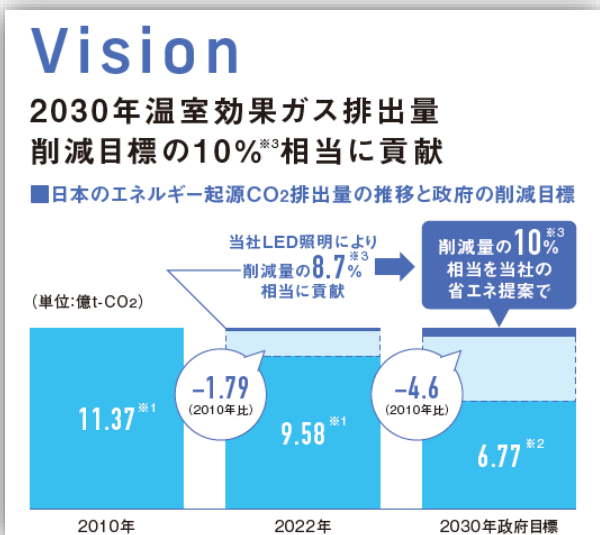
「省エネ」を中心に事業展開を進めてきた当社にとって、自然エネルギーの普及拡大・脱炭素を推進している指定都市エネルギー協議会の活動に親和性を感じ、日本の課題解決に向けて協議会様並びに会員の企業様と共に歩みたいと考え、入会致しました。

——自治体や他企業との連携実績をご教示ください。

累計で全国約700自治体,7,000施設以上の導入実績が御座います。一般企業様を含めると約22万施設への省エネ設備導入を進めております。

——自治体への要望がございましたらご教示ください。

2027年での蛍光灯生産終了が決まったいま、「省エネ」そして「ZEB化」への第一歩としてまずは照明のLED化・高効率化を共に進めていきましょう。事前の現地調査は勿論の事、具体的な電気代/CO2削減シミュレーションの御提案を致します。最小限の財源確保で設備導入を進められるリース事業での御提案も積極的に推進させて頂いておりますので是非お声がけください。



——貴社の今後の展望をご教授ください。

2024年より「ENEverse」で参入したEMS市場にて2030年までに省エネ・再エネ・EMS商材の導入施設数を全国40万件に展開を進めていき、日本のエネルギー起源のCO2排出量削減目標の10%相当をアイリスオーヤマで貢献出来るよう事業拡大に努めて参ります。

一般的なメーカーの場合



アイリスオーヤマの場合



アイラブアイデア



公式ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>